

子どもに関する政策討論会議 有識者からの意見聴取について

12月20日（水）

15：00～17：00 ※オンライン

■ 慶應義塾大学総合政策学部

教授 中室 牧子 氏

1998年慶應義塾大学卒業。米ニューヨーク市のコロンビア大学で修士課程を修了（2005年、MPA）、博士課程を修了（2010年、Ph.D.）専門は、経済学の理論や手法を用いて教育を分析する「教育経済学」。

日本銀行や世界銀行での実務経験があり、日本銀行では、調査統計局や金融市場局において実体経済や国際金融の調査・分析に携わった経験をもつほか、世界銀行では、欧州・中央アジア局において労働市場や教育についての経済分析を担当した。

現在、慶應義塾大学 総合政策学部 教授。規制改革推進会議、産業構造審議会などの有識者委員。2021年9月からデジタル庁シニアエキスパート（デジタルエデュケーション）も兼務。

著書に、『「原因と結果」の経済学—データから真実を見抜く思考法』（共著）（ダイヤモンド社 2017年）、『「学力」の経済学』（ディスカヴァー・トゥエンティワン 2015年）